

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ

愛知県がんセンター

愛知県がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を
下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究代表者	小森康司
2. 研究課題名	家族性大腸腺腫症(FAP)に関する後方視的多施設研究
3. 研究の概要 (個人情報の利用の目的)	<p>大腸癌研究会家族性大腸癌委員会における委員施設の症例を集計し、その分析結果に基づき、本邦におけるFAPの臨床像や治療内容の実情・問題点を明らかにすることを目的とする。本研究には今後の「遺伝性大腸癌診療ガイドライン」改訂の重要な資料となることが期待される。</p> <p>(診断・治療内容・予後の状況等を使用しますが、データ上ではすべての患者様は匿名化(任意の識別番号を付与)されており、お名前、住所などプライバシーに関する情報が外部に漏れることはありません。また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担が生じることはありません。)</p> <p>研究期間:平成25年1月から平成27年12月31日 (遺伝子解析:—行う 行わない)</p>
4. 使用する診療情報	<p>診療情報内容(臨床病理学的所見)</p> <p>対象収集期間 平成12年1月1日～平成24年12月31日</p>
5. 使用する検体	<p>検体名()</p> <p>検体採取時期 平成 年 月 日～平成 年 月 日</p>
6. 病名	家族性大腸腺腫症(FAP)

この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院の倫理審査委員会、遺伝子解析研究倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。

個人情報の安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。

また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。

具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いることを拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

お問い合わせ

愛知県がんセンター 運用部経営戦略室 企画・経営グループ

主査 坂 弦二郎

住所 : 〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号

FAX : (052-764-2963)

e-mail: genjirou_ban@pref.aichi.lq.jp

(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)